

対応環境

(2021年12月現在)

アプリケーション

- Adobe Illustrator CS6 ~ CC (.aiまたは.eps形式)
Photoshop等で制作した配置画像は、「.eps」形式で保存してください。
安全な出力の為、最新バージョンが未対応な場合があります。
PDFのみでの入稿はなるべく避けてください。別途版下データ作成費がかかる場合があります。

メディア

- CD・DVD・USBフラッシュメモリなど
フォーマットがある場合は、Macintosh形式でお願いいたします。

メールでの入稿

E-mailアドレス pr@taharaya.co.jp

- 弊社担当営業名を必ず明記してください。
 - 10MB以上のデータは直接添付せず、ファイル転送サービスをご利用ください。
 - GigaFile便：<http://gigafile.nu>
 - データ便：<https://www.datadeliver.net>
- ※お急ぎの場合はメール入稿時に併せてお電話にてご連絡いただけますと幸いです。

デジタルデータのCHECK!

Illustrator

- カラーはCMYK形式にしてください。
- 文字は必ずアウトライン化してください。
テキストは出力時の文字化け、文字詰めの狂いなどが起こりますので必ずアウトライン化してください。
- 配置画像はリンクで貼り込み、埋込みは避けてください。
画像を配置する際は「リンク」のチェックボックスにチェックを入れてください。
その際にイラストレーターデータとは別に、ご使用の画像データを添えてください。
また、画像はなるべく埋め込みをしないでください。
理由としてはデータ容量が軽くなることと、製作上、色調整を行う際にご対応するためです。
- レイヤーは統合してください。
作成したレイヤーは、全て統合してください。万が一のミス防止の目的もありますが、例えば非表示のレイヤーがある場合には、必要か不要かの判断ができかねるためです。

Photoshop

- 原寸で100dpi以上の解像度が必要です。
画像の解像度が低いと良質な表現ができません。布への印刷の場合、原寸にした時100dpi以上の解像度が必要です。(例：1/10サイズの場合=1,000dpi)
(布以外への印刷の場合は各営業へお問い合わせ願います。)
また、低解像度の画像を数値上高解像度にしましても、画像は精彩になりませんのでご注意ください。

他アプリケーション

- そのまま原稿としては使用できません。
Indesign、Excel、PowerPoint、wordなどのデータはそのままでは使用できません。
再入稿のお願いや、調整作業が必要なため別途費用が発生する場合がございます。

出力見本

- 必ず内容を目視確認できる物をご提示ください。
デジタルデータそのものは目に見えない為、環境や出力装置の違いなどによるエラーが発生してしまう事があります。そこで、制作者がイメージされた物を可視化できる状態にした物があると、誤解や事故の可能性を最小限にする事ができます。
▼柄指定：カンブ、スクリーンショット(PNG)、JPG、PDFでの添付等。
▼色指定：DIC・PANTONE・TOYO・他の印刷見本など。

塗り足し

- 塗り足しは10mm以上必要です。
布メディアの伸縮性や比較的大きなサイズに対応する為、塗り足しは10mm以上みてください。